

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係（毒ガス問題） 第一次移送(4)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43780

米北才課
記錄

(1/2 全訳)

大河原 (1/2) ^{御了り}
 石川公使
 参事官
 北米一課長
 アメリカ局長
 参事官
 北米一課長
 沖繩の毒ガス撤去発表について
 昭. 46. 1. 5
 北米一課

1. 1月1日午前10時頃ラジオ放送は、ワシントン発UPI電を引用し米國政府は在沖繩毒ガスの毒1回撤去は1月10日より12日の間に行なわれる旨発表し左の報道が流された。

2. 直ちに北米一課長より在米大使スナイデン公使に照会せしむ。発表は明日の予定にて在米公使の leak なるべしを早速調べて返すことであつた。

GA-5

55 外務省

2

3. 別途在京UPI支局に照会せしむ。米陸軍当局は31日毒ガス毒1便は1月12日ジョンストン島向沖繩を去る旨発表した。(ワシントン 143 W UPI 112)

4. 北米一課長より更に在ワシントン内若記者に電話照会せしむ。何もまじりないが、調査の上連絡することであつた。

5. ついで同課長より愛知外務大臣に上記発表を報告の上、大河原アメリカ局長心得。小杉、後藤、村岡各秘書長にも協議の上、政府としては特に談話等を発表することはない。聞かれればこれを歓迎する旨述べるとしめることすべし旨打合せた。

GA-6

外務省

6. 続いてスナイダー公使より沖縄に連絡を
 した結果なりとして、発表は11時30分に現
 地米軍より行なわれ答として、ワシントン電
 は premature disclosure なりと連絡越した。

7. 別途情文局よりの記者情報として本件発表
 を聞き、在沖縄代表部賀陽参事官に連絡中
 の北米1課佐藤参事官より、同参事官からの
 通報として発表は同日11時高年参事官
 より行なわれ旨の報告があった。

8. 発表は7.7とおり同日11時に行なわれた。

大臣秘書官
 事務次官
 西山 和夫
 情報局長
 倉館 隆夫
 報道課長
 アメリカ局長
 参事官
 北米一課

毒ガス指去内題
 (ハズシ指記者会見)

46. 1. 12.
 米北1

1. 1月12日付 共同電報。ハズシ指が同日の
 記者会見に出席。質問に答へ「沖縄か5.9
 沖2次毒ガス兵器指去は ジョージア島の貯蔵
 施設の建設が全部終了 72年初めまで完成
 (た11, どの趣旨を述べた旨 報じ2.1子。
 (別添参照))

2. 在沖縄準備委員会に本件、真偽につき 照会
 せられた。(準備委より 鈴木、岡野両書記官
 が記者会見に立会った由)、右記事は誤りなり

印
ソ
ン
タ
連
絡
す
み
(1/12)

として記者会見該当部分の様を

示すことと連絡した。

問： 第2回以降の毒ガス移送はどのようなか。

答： ジョンスン島の施設が完成したから

移送する。

問： 移送するガスの種類はどのようなか。

答： マスク用のガスと神経ガスの一部

~~とある~~ といふことになり。

問 (気色はなし)： 神経ガスの一部といふのは

大部分は神経に残るといふことか。

答： その通り申し上げたい。全部移送する。

ただ第2回は限られた量のマスク用の

残りも神経ガスの一部 ~~が~~ といふことである。

以上のとおり、ハイズ少将は1972年初めに

予定実施し、そのほかにも述べた通り

ならず、移送時期については従来の

説明を改定する理由である。

大臣秘書官 *KH/20*
事務次官秘書官

アメリカ局長 *W*
参事官 *W*
北米第一課長 *W*

毒ガス撤去に関する情報

46. 1. 13
北米 1

今日 (15時) (10時30分) (10時30分)
毒ガスはトレーラー10台で撤去され、
しかし、実際には9台のトレーラーで撤去された。
(10台(10時5分、12時4分))
この情報に基づき、沖縄準備委に知らせる。
午後3時の電話連絡次のとおり。

1. 天願棧橋では高等弁務官、琉政州長、
主席、知念副主席、本土専門家、琉政招請

田村、小山内両氏等が毒ガスの梱包を行っ
た。なお別途、少将の招きにより

知念副主席、甘利35在(本土専門家)、琉政招請専門家が

のため知花弾薬庫を視察したが、毒ガスの
積残はみられなかった。

2) 9台のトレーラーのうち、8台については各車両
毎に42 Pallets (1 palletには84の

ガス弾が梱包されている。なお、1 pallet
の重さは796 lbs.) ~~積残は~~ 残り1台

には41 Palletsが積込まれた。

3) 従って全体で377 Palletsとなる
が、全体の重量は300,092 lbs
(= 150.046 short ton) となる。

4. 10台のトレーラーが9台となったことにつき、
ブローカー報道官は、理物と本部との

ミスコミュニケーションであると述べた理由。

5. ~~上記事実の本土に琉政招請専門~~

5. ランポート高等弁務官も、自分は10台
と了解していたが9台と聞いて驚い

ている。疑惑を与えたことは申し訳
ないので、たとえ輸送船の出発を

遅らせても屋良主席に十分説明し
納得してもらいたい、と語、た由。

本土及び琉球政府招請専門家
は、上記の本件事実関係につき納

得した由。